

マテマティカ

できる！わかる！使える！
大芝小学校5年生少人数通信
10月31日(火) No. 06

下の教科書に入りました

10月も終わりに差しかかりましたが、続く長雨に台風、気温も下がっていますが、体調は大丈夫でしょうか。

さて、算数では1学期から使ってきた上の教科書を学び終え、下の教科書の内容に入りました。下巻も「平均」や「面積」、「割合」など、いくつもの山場がまだまだあります。また、みんなが大好きな「分数」もかけ算とわり算にパワーアップして帰ってきます！！ひとつひとつの単元を、できる！わかる！使える！にしていきたいと思います。



生活の中にひそむ『平均・単分量あたり』

今勉強している平均や単分量あたりの大きさは、生活の中でとてもよく使われています。テストを返してもらったら気になるのは、自分の点数が平均点より上か下かだし、買い物に行けばお肉などの値段は100gあたりの値段がよく使われています。また、車の燃費は必ずガソリン1Lあたりで進む距離で表されるし、各都道府県の込み具合の人口密度もよく使われます。



お気づきですか？トリックアート

下巻の教科書の表紙絵はじっくり見ているとなんだか違和感を覚えます。この階段、じつはトリックアートになっています。

このトリックの種明かしは裏表紙にあります。ぜひ見てみて下さい。